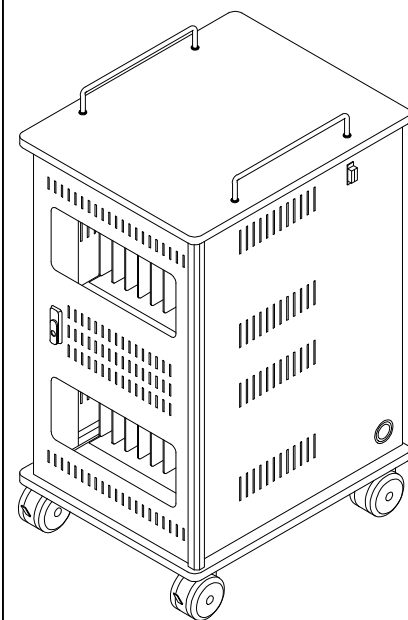




この度は、弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。
この製品は組立式になっております。パッキングケースの中に下記の部品が入っていますので、確認の上、下記要領で組み立て下さい。
ご使用前に、製品の使い方と使用上の注意事項について書いた説明書をよくお読みになり、製品を末永くご使用いただくために、説明書を大切に保存し、正しくお使いください。

★用意していただくもの……プラスドライバー
手袋
(鋼製ですので組立の際は必ず着用してください。)

完成品



組立部品

A梱包

①天板 × 1

②底板 × 1

B梱包

③ブラインドパネル × 2

※出荷時には⑤と⑥を組んで出荷しています。
組立時には⑤と⑥をバラしてください。

④扉 × 1

⑤バックパネル × 1

⑥後側
ユレ止め枠 × 1

C梱包

⑦右フレーム × 1

⑧左フレーム × 1

⑨下段棚板 × 1

⑩中棚板 × 1

⑪配線トレイ × 2

⑫前上側
ユレ止め枠 × 1

⑬前下側ユレ止め枠 × 1

D梱包

⑭背板 × 2
(アダプター受け付)

⑮ハンドル × 2

⑯ストッパー付き
キャスター × 2

⑰キャスター × 2

使用小部品

⑱ボルトA(M6×16) × 42

⑲ボルトB(M6×35) × 20

⑳ボルトC(M6×40) 黒 × 2

㉑ボルトD(M4×10) × 10

㉒タッピングネジ (M3×12) × 2

㉓プラポイント (M4×10) × 4

㉔六角レンチ × 2

㉕扉保護フィルム × 1

※貼付位置は別紙参照ください

㉖ワッシャ大 × 66
(予備×2含む)㉗スプリング
ワッシャ大 × 66
(予備×2含む)㉘スプリング
ワッシャ小 × 10

㉙ハンドル座 × 4

㉚ワッシャ小 × 10

㉛スプリング
ワッシャ小 × 10

㉜マグネット × 1

㉝扉スペーサー白 × 1

㉞扉スペーサー黒 × 1

㉟ケーブルクランプ × 22

㊱鍵 × 2 (前後共通)

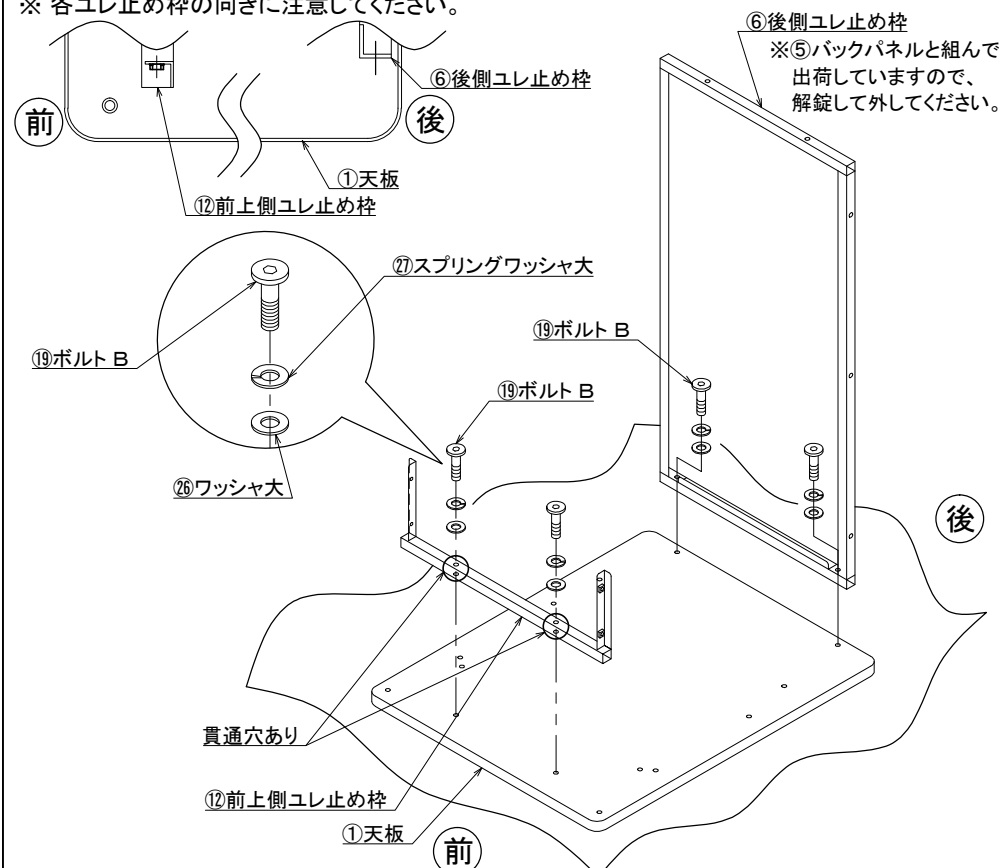
㊲鍵止め板 × 1

E梱包

㊳仕切り板 × 24

1 天板を裏返し、前上側ユレ止め枠と後側ユレ止め枠を取付けます。
全てのボルトにはワッシャとスプリングワッシャを使用してください。
緩めに締めておき、最後に増し締めをします。

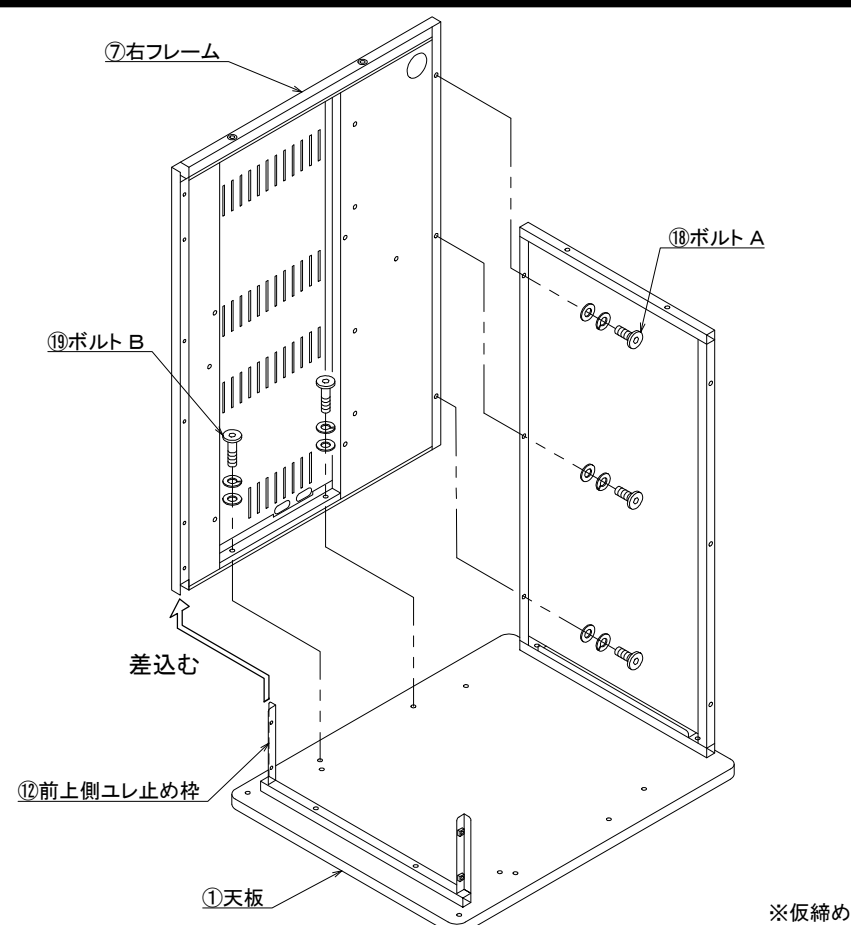
※ 各ユレ止め枠の向きに注意してください。



※ 毛布、段ボールなどを敷き、天板表面への 傷や損傷に十分ご注意ください。

※仮締め

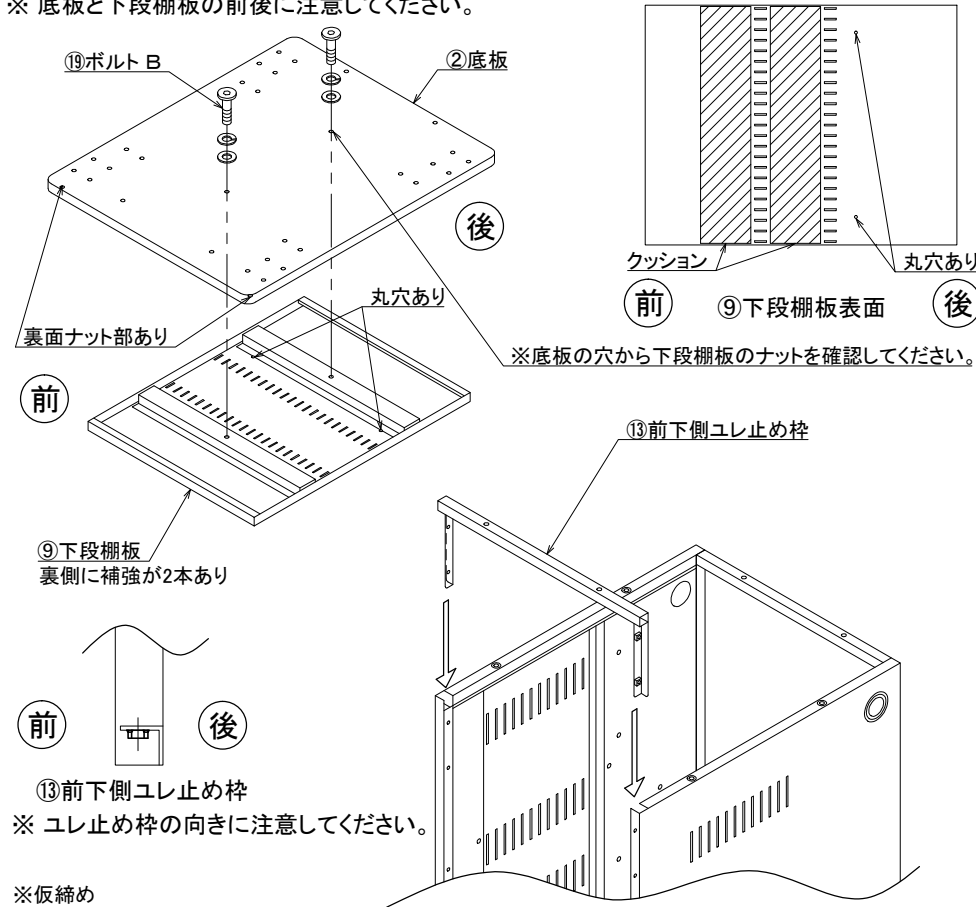
2 左右フレームを取付けます。
下図は右フレームですが左フレームも同様に取付けてください。



※仮締め

3 底板に下段棚板を取付けます。
②で組んだ本体に前下側ユレ止め枠を差込みます。

※ 底板と下段棚板の前後に注意してください。

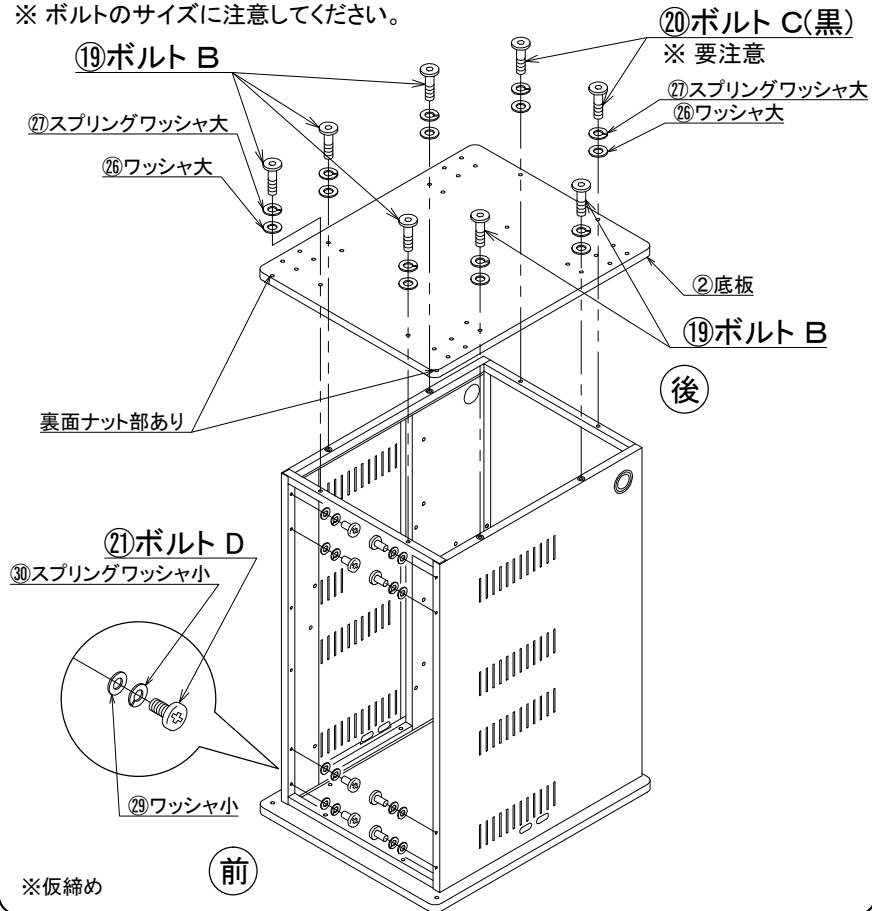


※仮締め

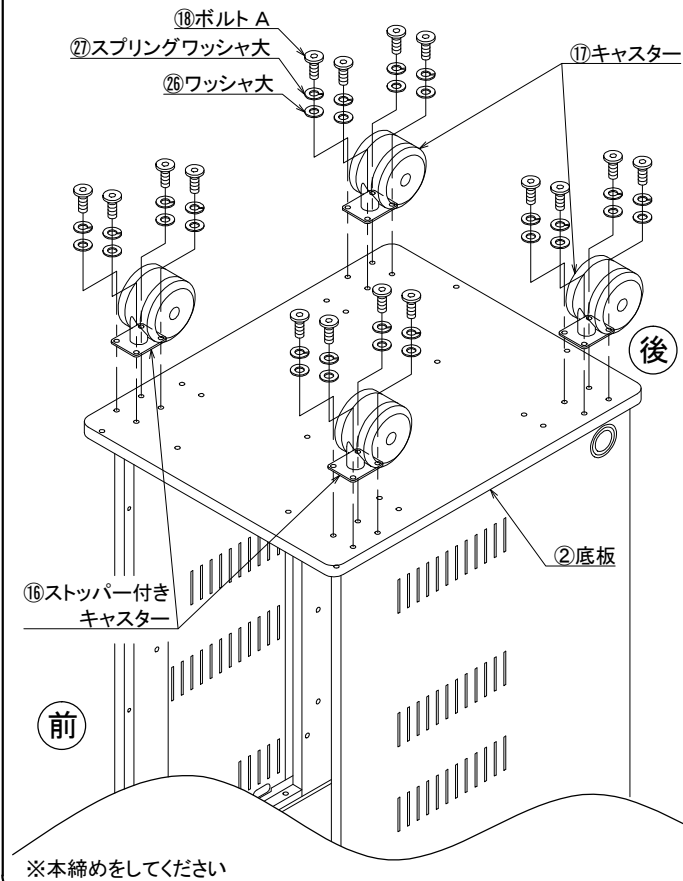
裏面4に続く

- 4** ③で組み立てた底板を本体に取付けます。
前上下ユレ止め枠と左右フレームを固定します。
オプションのアジャスターを取付ける場合はこの工程で行ってください。

※ ボルトのサイズに注意してください。

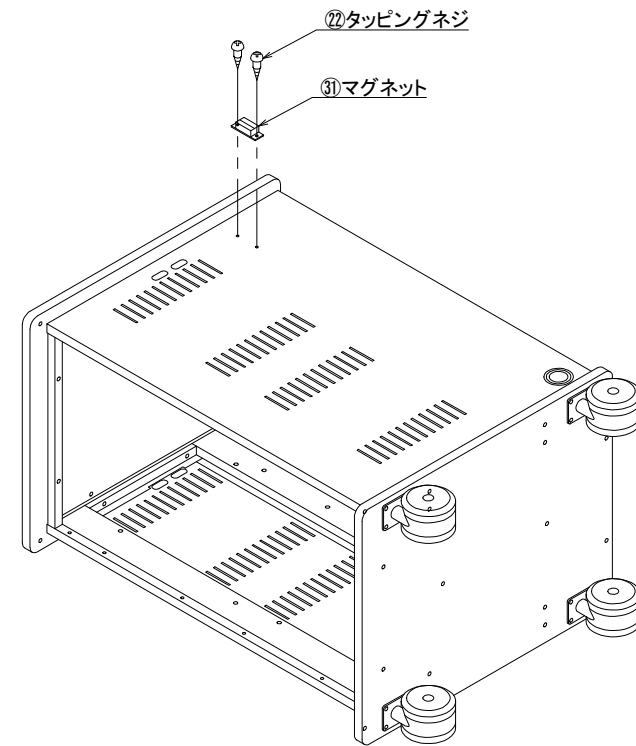


- 5** 底板にキャスターを取付けます。

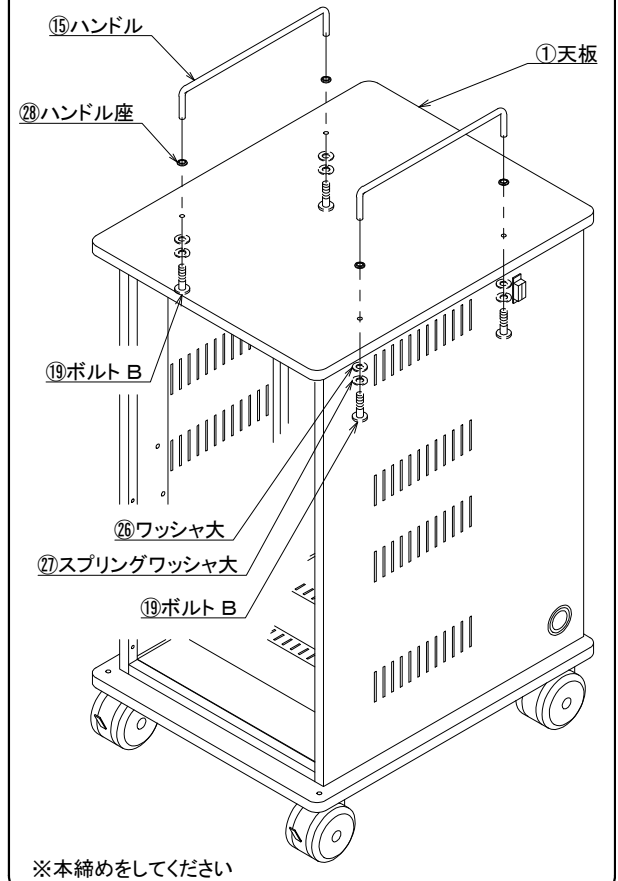


- 6** 本体を横に寝かせて、ここまで緩めに締めていた各部を増し締めしてください。
扉が開く側のフレーム側面にマグネットを取付けてください。

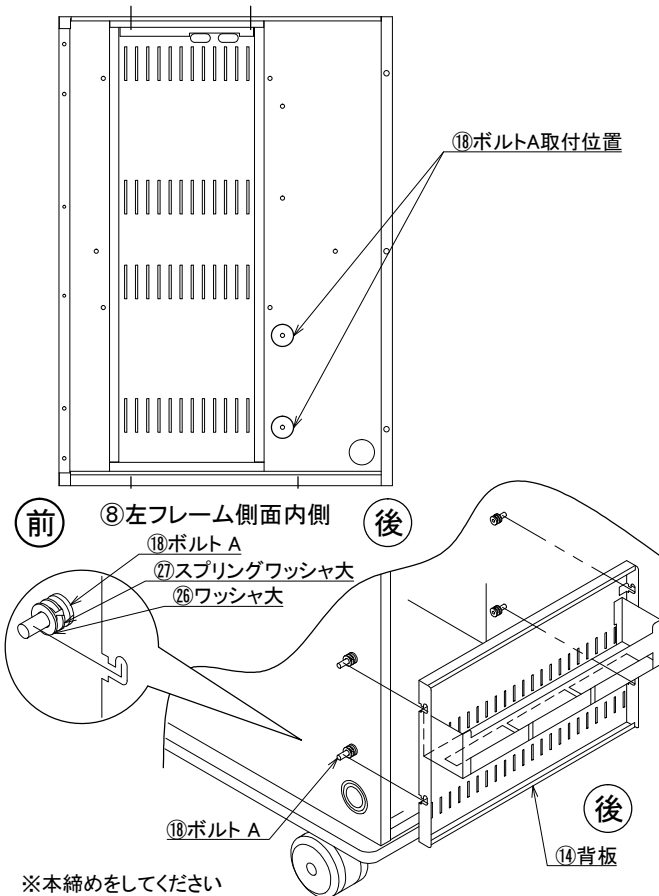
※ ここまで緩めに締めていた各部を増し締めしてください。
※※必ず横に寝かせて増し締めしてください。



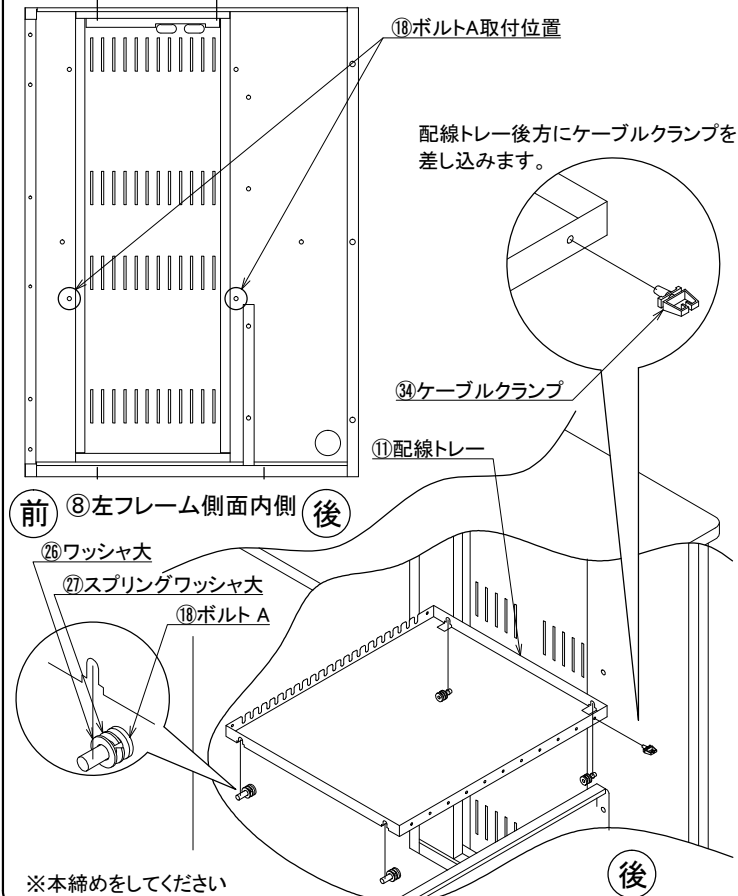
- 7** 本体を起こして、天板にハンドルを取付けます。



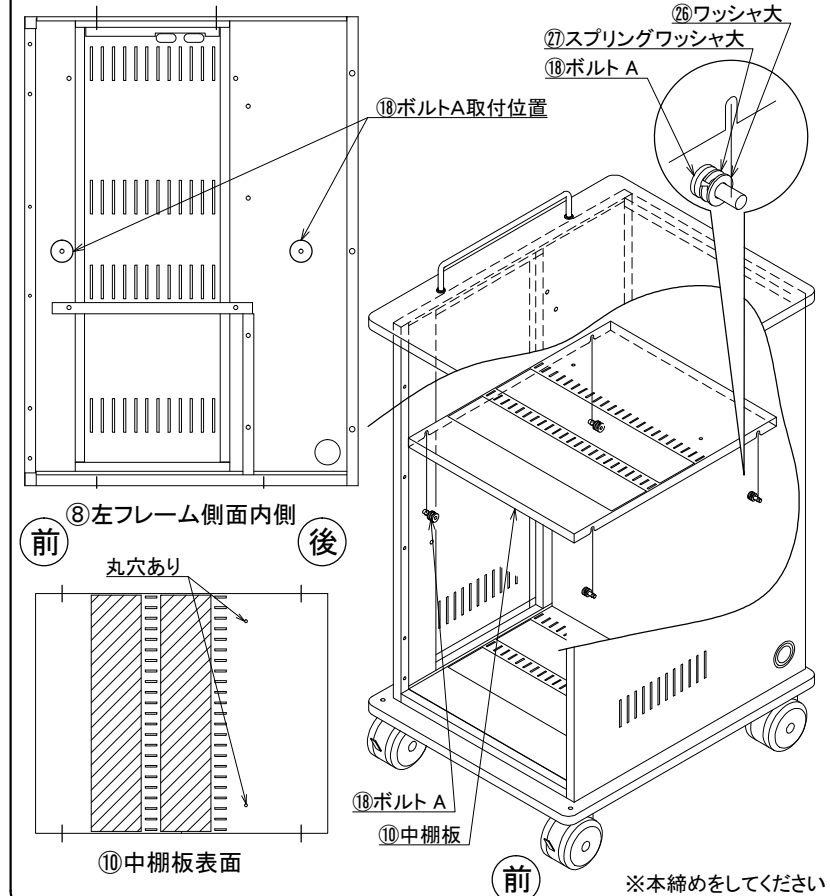
- 8** 左右フレーム下段に背板を取付けます。
下図で指定した位置にボルト A を半分くらいねじ込み、
背板を後方からはめ込み、増し締めをします。



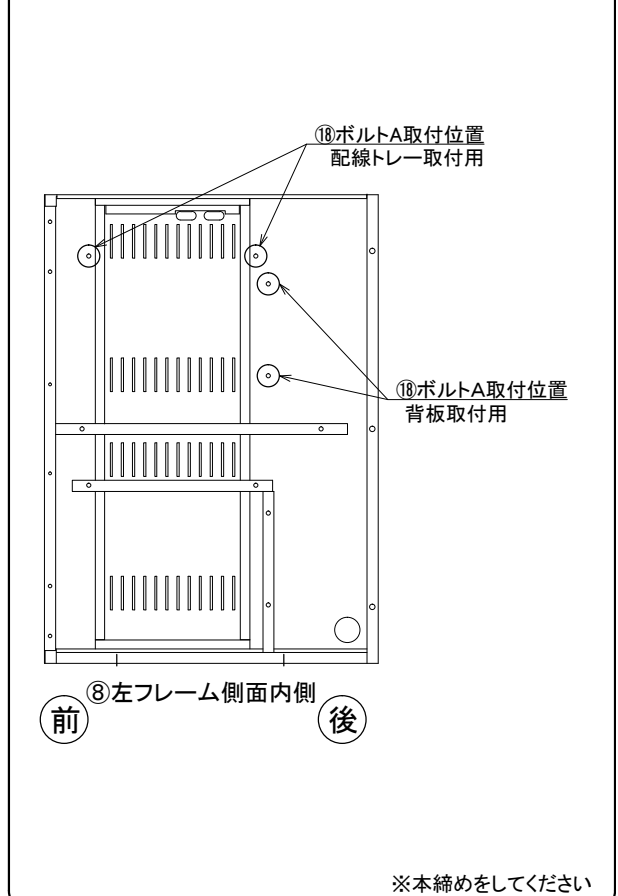
- 9** 左右フレーム下段に配線トレーを取付けます。
下図で指定した位置にボルト A を半分くらいねじ込み、
配線トレーを上からはめ込み、増し締めをします。



- 10** 左右フレームに中棚板を取付けます。
下図で指定した位置にボルト A を半分くらいねじ込み、中棚板を載せ、
増し締めをします。

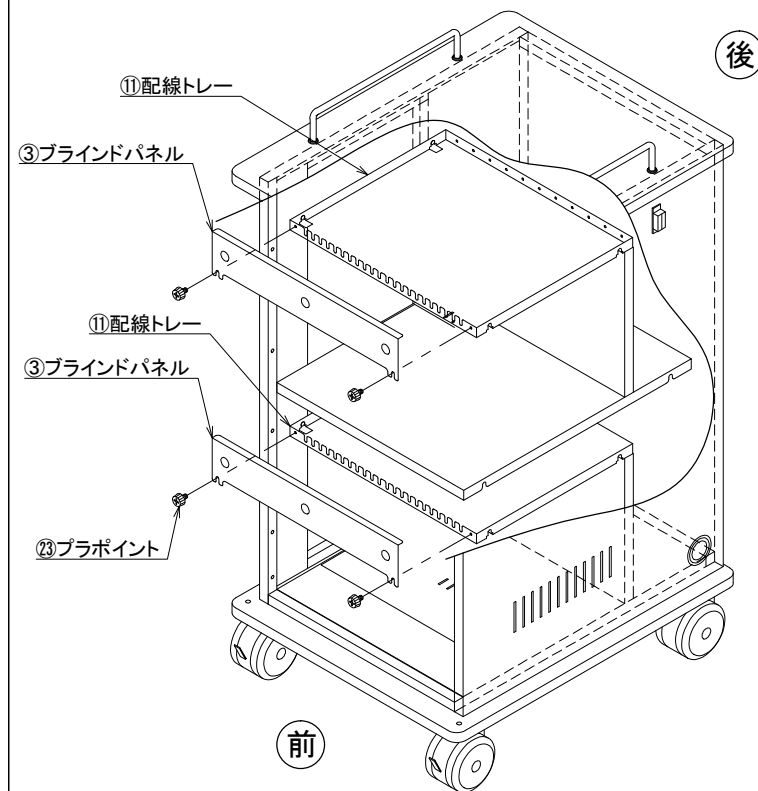


- 11** ⑧、⑨と同様に上段に背板と配線トレーを取付けます。



12

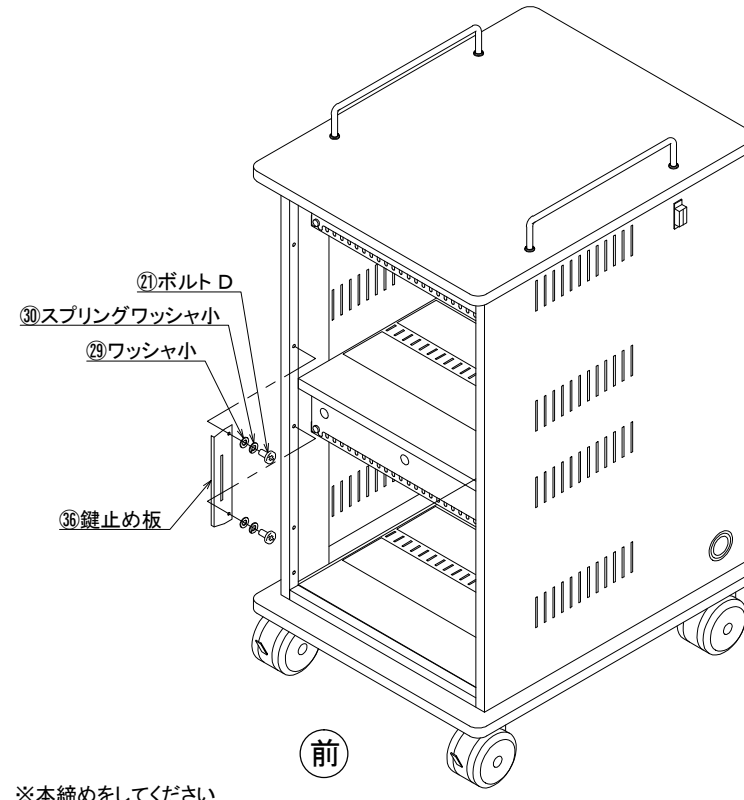
配線トレイ前方にブラインドパネルを取付けます。



13

鍵止め板を左フレームに取付けます。
先端の曲げを外側に向けて取付けてください。
左開きにする場合は右フレームに取付けます。

扉を閉めた時、不具合がある場合は鍵止め板の位置を微調整してください。

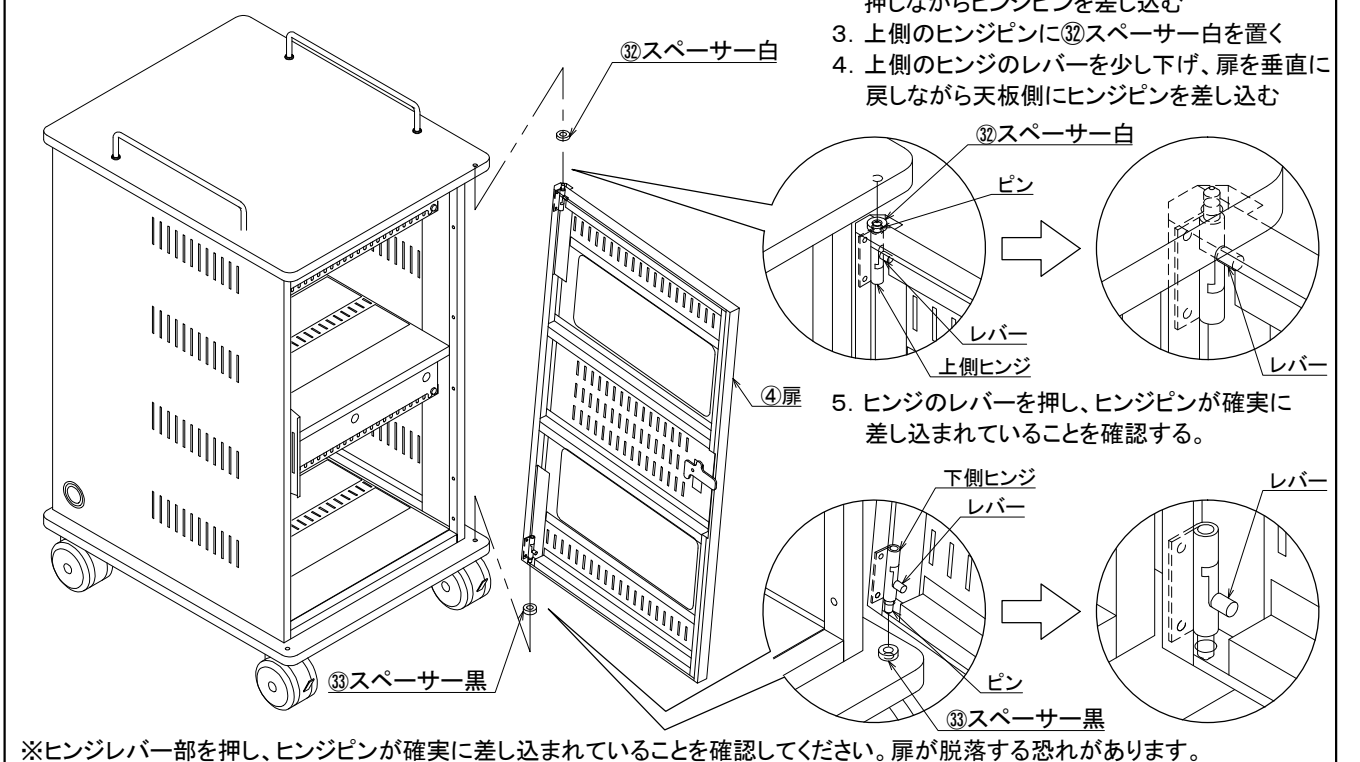


※本締めをしてください

14

扉を取付けます。

※ 扉上側と天板の間に②2スペーサー白を、扉下側と底板の間に
③3スペーサー黒を確実に入れてください。



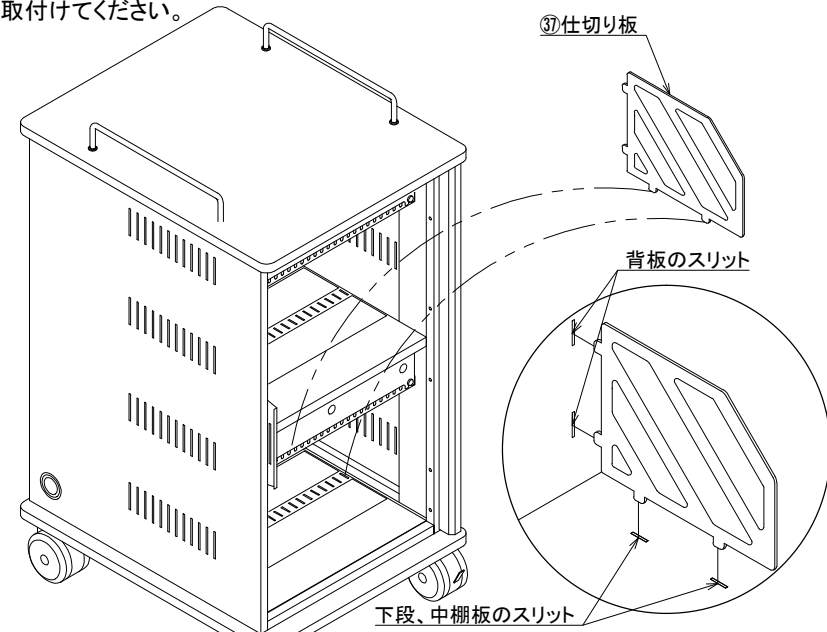
※ヒンジレバー部を押し、ヒンジピンが確実に差し込まれていることを確認してください。扉が脱落する恐れがあります。

15

仕切り板をセットします。

まず、両端にセットし、1個ずつ間隔をあけてセットすると22台収納になります。
仕切り板を追加すると最大で44台収納になります。

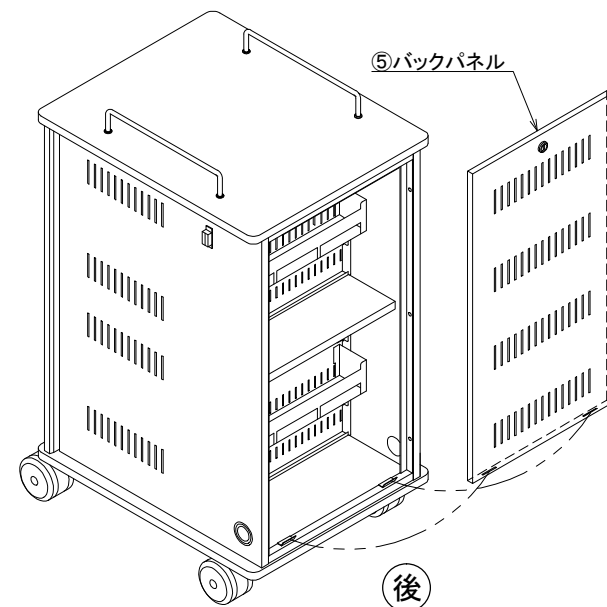
※背板のスリットに差し込んでから下段棚板、中棚板のスリットに挿し込んでください。
仕切り板は縦でも横でも取付けられます。収納するタブレットに合わせてお好みで
取付けてください。



16

バックパネルを取付けて完成です。

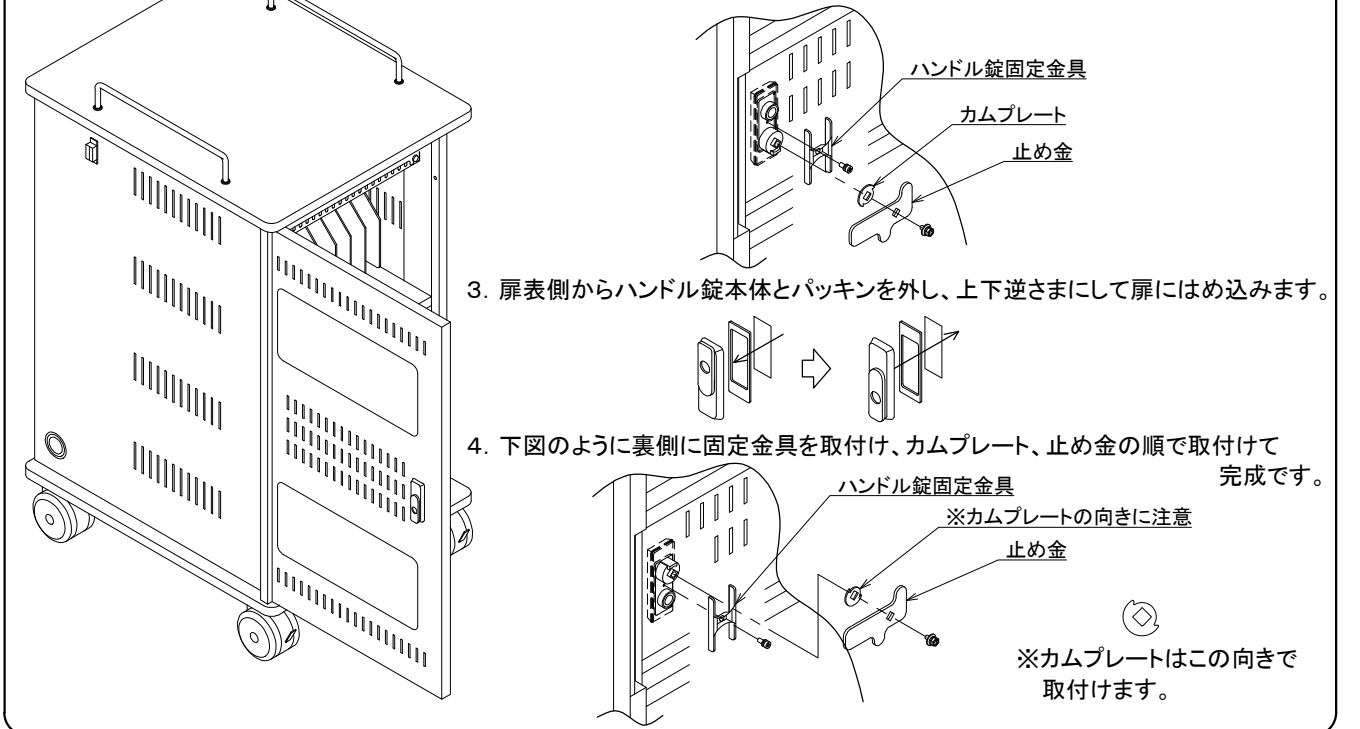
本体側下部の金具にバックパネル下部の切り込みを差し込んで、
バックパネル上部の鍵で固定します。



※

扉を左開きにする場合の鍵の付け替えに関して

- ④4を参照し、扉を左側に取付けます。
- 扉裏側から、まずは止め金、カムプレートを外し、次に固定金具を外します。



製品に関する
お問い合わせ

製品の品質管理には細心の注意を払っておりますが、万一、不都合な点や
製品に関するお問い合わせなどがございましたら、お買い求めの販売店、
または右記までお気軽にご相談ください。

サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター／〒700-0825 岡山市北区田町1-10-1
TEL 086-223-3311 FAX 086-223-5123
東京サプライセンター／〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL 03-5763-0011 FAX 03-5763-0033

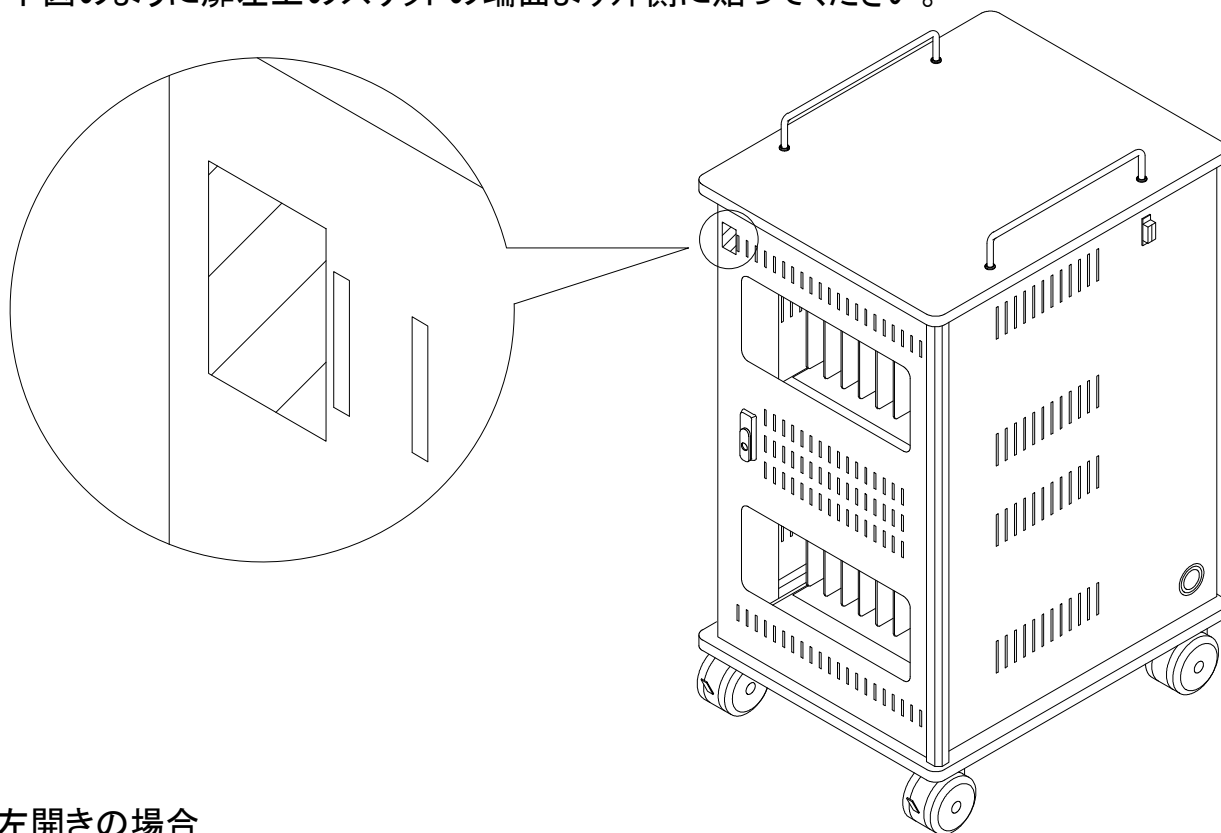
<http://www.sanwa.co.jp/>

扉保護フィルム貼付位置

扉を開けた際にマグネットと当たる部分を保護するためのフィルムです。

●右開きの場合

下図のように扉左上のスリットの端面より外側に貼ってください。



●左開きの場合

下図のように扉右上のスリットの端面より外側に貼ってください。

